

ガバナー月信

地区ガバナーメッセージ 「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」



RI 会長メッセージ

CREATE LASTING IMPACT
持続可能なインパクトを生み出そう

国際ロータリー第2750地区 2026-27年度ガバナー 武藤 英正

行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物

武藤年度がスタートし、最初の一か月が過ぎました。

6月19日に開催した第2回地区拡大役員会並びにキックオフパーティーでは、多くのパストガバナー、地区役員の皆様にご出席いただき、新年度への熱意を共有することができました。皆様の笑顔や前向きな姿勢に接し、この一年をともに歩んでいけることを大変心強く感じています。

私は今年度、第2750地区のテーマとして「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」を掲げました。

「未来への贈り物」とは、お金や物ではありません。人を育て、人と人との絆を育み、その志を次の世代へ受け継いでいくことです。

そのためには、一人ひとりが行動することが必要です。しかし、その行動をより大きな力へと育てるのが「連携」です。互いに知恵を出し合い、支え合い、つながることで、一つひとつの奉仕活動はより大きな成果へと発展していくと私は信じています。

私は今年度、「地区を一つのチームにする」ことを目標の一つに掲げています。しかし、それは98クラブを同じ形にするということではありません。

地区組織は会社ではありません。会社のように上から下へ指示が流れる組織ではなく、それぞれのクラブが自主性を持ち、それぞれの地域で特色ある奉仕活動を展開することがロータリーの魅力です。

それぞれのクラブには歴史があり、文化があり、地域性があります。その違いは弱みではなく、第2750地区の大きな財産です。

私は、クラブに個性があるからこそ、ロータリーは魅力的なのだと思います。

地域が違えば地域課題も異なり、会員構成が違えば得意とする奉仕活動も違います。その違いがあるからこそ、お互いに学び合い、新しい発想が生まれ、奉仕の幅も広がっていきます。

地区の役割は、クラブを一律に導くことではありません。それぞれのクラブに寄り添い、そのクラブらしい活動を支え、必要な情報や人とのつながりを提供することだと考えています。

そのためには、地区組織も縦割りではなく、委員会同士が情報を共有し、専門性を持ち寄り、横に串を刺すような連携を築いていかなければなりません。

クラブの個性を尊重しながら、地区全体が一つのチームとして支え合うこと。それが今年度私の目指す地区運営です。

さて、8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。会員増強とは、単に会員数を増やすことではありません。新しい仲間を迎え入れ、ロータリーの理念に共感する人を増やし、奉仕の輪を広げていくことです。そして、会員維持とは、仲間との絆を深め、一人ひとりが「このクラブにいて良かった」と感じられる魅力あるクラブをつくることだと思います。

各クラブでは、それぞれの戦略計画に基づき、会員増強計画を進めていただいていることと思います。今年度も、新しい会員身分の活用やオープン例会の開催、新クラブや衛星クラブ設立の可能性など、地域やクラブの実情に合わせて積極的にご検討いただきたいと思います。

しかし、会員増強に決まった正解はありません。クラブごとに地域性も歴史も異なるからこそ、そのクラブにふさわしい方法があります。だからこそ、地区はそれぞれのクラブの個性に寄り添い、情報を共有し、成功事例を横展開しながら、一緒に考え、一緒に取り組んでいきたいと思っています。

魅力あるクラブには自然と人が集まります。そして、仲間が増えることで新しい発想が生まれ、奉仕活動はさらに充実し、地域社会への貢献も大きくなります。

新しい仲間を迎え、仲間との絆を深めること。

それもまた、「未来への贈り物」を紡ぐ大切な一歩です。

98クラブそれぞれの個性を大切にしながら、一つのチームとして知恵を出し合い、支え合い、未来につながる一年を皆様とともに築いてまいりたいと思います。

写真：7月2日にガバナー事務所で、武藤年度の事務所開きを開催しました。その際に、田中直前ガバナーにもお越しいたぎ、地区旗伝達式を行っていただきました。

昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校 インターアクトクラブ認証状伝達式 ～未来への贈り物は、未来を担う人を育てること～



7月16日、昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校において、インターアクトクラブ認証状伝達式が執り行われました。

本インターアクトクラブは、東京クロスシティロータリークラブを提唱クラブとして設立され、第2750地区に新たな奉仕の仲間が誕生しました。東京クロスシティロータリークラブでは、これまで提唱している東京都市大学等々力中学校・高等学校インターアクトクラブに続き、二つ目のインターアクトクラブとなります。

当日は、校長先生、高校、中学の教頭先生を始め学校関係の皆様、地区役員、東京クロスシティロータリークラブの皆様をはじめ、多くの方々に見守られる中で認証状伝達式が行われました。新たにインターアクターとなる生徒の皆さんは、希望に満ちた表情で式典に臨み、これから始まる奉仕活動への期待と意欲が感じられました。その姿は大変頼もしく、今後の成長が楽しみでなりません。

実は私にとって、この認証状伝達式は特別な思いを抱く機会でもありました。私の家内は、幼稚園から大学まで昭和女子学園で学んだ卒業生（OG）です。そのため、母校に新たなインターアクトクラブが誕生し、後輩となる生徒の皆さんが奉仕活動への第一歩を踏み出す場に立ち会えたことは、家内にとっても、そして私にとっても大きな喜びでした。昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校のさらなる発展と、後輩の皆さんの成長を願う気持ちはひとし

おでした。

私は今年度、「青少年への教育」を重点方針の一つに掲げています。

ロータリーの奉仕は、今この瞬間だけのためではありません。未来の社会をより良くするためには、未来を担う人を育てることが何よりも大切です。

インターアクトには四つの大切な目的があります。それは、奉仕の心を育てること、リーダーシップを育成すること、国際理解を深めること、そして友情を育むことです。

学校生活だけでは得られない経験を通して、自ら考え、仲間と協力し、地域社会のために行動する力を身に付けることは、生徒の皆さんにとって一生の財産になることでしょう。

私は、インターアクトクラブを増やしたいと考えています。それは、単にクラブ数を増やすことが目的ではありません。一人でも多くの若者に奉仕の喜びを知っていただき、人を思いやる心を育み、地域や世界で活躍するリーダーへと成長していただきたいと願っているからです。

昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校インターアクトクラブの皆さんが、仲間との友情を育みながら地域社会への奉仕を実践し、それぞれの夢に向かって大きく成長されることを心より期待しています。



ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう



第14回ロータリー財団学友会総会に出席して

ロータリーが育てた「人財」が未来への贈り物

7月18日第14回ロータリー財団学友会総会に出席し、ご挨拶をさせていただきました。

会場では、ロータリー財団奨学生として海外で学び、現在はそれぞれの分野で活躍されている学友の皆様と、これから海外へ留学する奨学生が一堂に会し、総会に続いてパネルディスカッションが開催されました。

パネルディスカッションでは、留学中の経験や苦勞、現地での生活、学びをどのように現在の仕事や社会活動に生かしているかなど、実体験に基づく率直なお話が交わされました。

これから留学する奨学生の皆さんにとっては、実際にその道を歩んできた先輩方から直接話を聞くことができ、不安が期待へと変わる大変心強い時間になったことと思います。

その中で印象的だったのは、「ロータリーというファミリーの一員になれたことで、安心して海外留学することができる」という学生の言葉でした。

世界各地にロータリーのネットワークがあり、困ったときには相談できる仲間がいる。その安心感は、単なる奨学金だけでは得られない、ロータリーならではの大きな価値だと改めて感じました。

私は、ロータリー財団は単に奨学金を提供する財団ではなく、「人を育てる財団」と考えています。

留学を終え、日本へ戻って社会の第一線で活躍されている学友の皆様は、社会にとって貴重な人材であることはもちろんですが、ロータリーにとってもかけがえのない財産です。

私が考える未来への贈り物とは、人を育て、その人がさらに次の世代を支えていくことです。

今回のパネルディスカッションは、まさにその姿を目の

当たりにした時間でした。かつて奨学生として支えられた学友が、今度はこれから世界へ羽ばたく後輩たちを支えている。その連鎖こそが、ロータリーの大きな力であり、「未来への贈り物」が受け継がれていく姿なのだと思います。

第2750地区では、今年も2027年5月29日にロータリーファミリー支援委員会が、「ホームカミングデー」を開催します。

このホームカミングデーは、財団学友だけでなく、青少年交換、ローターアクト、インターアクトなど、さまざまなロータリープログラムを経験したロータリーファミリーが再会し、交流を深める貴重な機会です。

私は、ぜひ財団学友の皆様にもホームカミングデーへ積極的にご参加いただき、財団の枠を超えて多くのロータリーファミリーと交流を深めていただきたいと願っています。

異なるプログラムで育った仲間が出会い、それぞれの経験や知識を共有することで、新たな連携が生まれ、さらに大きな奉仕へと発展していくことでしょう。財団学友会の皆様は、これからもロータリーと社会を結ぶ架け橋としてご活躍されることを心より期待するとともに、第2750地区としても、学友の皆様とのつながりを大切に育んでまいります。



主な地区の予定

8月3日(月)	第1回米山記念奨学セミナー	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
8月18日(火)	5委員会合同地区クラブ活性化ワークショップ	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
8月21日(金)・23日(日)	ジェニファー・ジョーンズロータリー財団管理委員長ご来日 ロータリー財団フォーラム及び管理委員長ご夫妻歓迎会	21日: ニッショーホール虎ノ門/ホテルオークラ東京 23日: 神戸ポートピアホテル
8月26日(水)	第8回地区役員会 *地区出席対象者のみ	会場: オリンピック青少年センター・国際会議室

ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

武藤年度地区拡大役員会・キックオフパーティー



【キックオフパーティープログラム】

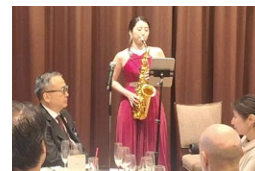
サックス演奏 東京オーキッド世田谷南 RAC Naru
 開会の挨拶 ガバナー代表 武藤 英正
 祝辞激励の言葉 パストガバナー代表 伊藤 千恵
 祝辞 前国際ロータリー理事 水野 功
 ホストクラブ会長挨拶・乾杯 東京クロスシティ RC 会長 椿 邦司
 常設委員長よりの挨拶 奉仕プログラム委員長 高村 昌秀

直轄委員長よりの挨拶

ガバナー月信・年次報告委員長 本橋 浩

地区ラーニング委員会・次期地区幹事・

グループ幹事の紹介 地区代表幹事 柴宮 克彦
 Friendly Session 地区幹事 鈴木 豪
 閉会の挨拶 ガバナーエレクト 石川 和子



開催日：2026年6月19日（金）18:00～20:00

会場：The Place of Tokyo

【地区拡大役員会プログラム】

ガバナー挨拶 武藤 英正
 地区ラーニングファシリテーター挨拶 福原 有一
 ガバナー補佐挨拶 各ガバナー補佐
 ポリオデーイベント ポリオデー実行委員長 玉村 秀樹
 地区大会 地区大会実行委員長 平井 国喜
 国際大会 国際大会推進委員長 鈴木 明彦

メイクアップに行こう！

東京インターナショナルロータリークラブ



例会情報

第1、3水曜日（休会あり）8:00～9:30

東京アメリカンクラブ麻布台

（地下鉄日比谷線「神谷町駅」出口2より、三田方向に徒歩約7分）

申込方法

前週水曜日までに事務局あてにお申し込みください。

【メールで】info@tokyo-rotary-int.org

【Webから】

Calendar | Rotary Club Tokyo International

該当日の例会を選択し、ゲストボタンをクリック
 して登録（所属RC名やメールアドレスを入力）

例会は朝食をとりながら英語で行われます。所要時間は90分で、参加者全員が十分に会話を楽しむことができます。通常、さまざまな国籍のメンバー10～15名が参加し、メンバーやゲストスピーカーによる、印象的な英語のプレゼンテーションに耳を傾けます。ビジターの皆様のご参加を歓迎し、新たなつながりが生まれることを楽しみにしております。

ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

第1回 クラブ会長・幹事会



開催日：2026年7月23日(木) 15:30~17:30

会場：吉祥寺エクセルホテル東急

地区ラーニングファシリテーター挨拶

地区ラーニングファシリテーター 福原 有一

ガバナー報告

ガバナー 武藤 英正

クラブ戦略計画

地区行動計画推進リーダー 服部 陽子

青少年奉仕パネルディスカッション

青少年奉仕委員長 飯室 肇

会員退会防止パネルディスカッション

会員委員長 宮村和加子

フードパントリーパネルディスカッション

奉仕プログラム委員長 高村 昌秀

連絡事項 (PBG 参加者紹介)

地区代表幹事 柴宮 克彦



ロータリー財団への理解を深めるために

ジェニファーさんと
大いに語ろう！The
Rotary
Foundation2026-27年度ロータリー財団管理委員長
ジェニファー・ジョーンズ

東京会場 2026年8月21日(金) ニッショーホール虎ノ門

東京会場 2026年8月23日(日) 神戸ポートピアホテル

招集者：
2025-29年度ロータリー財団管理委員長
辰野克彦

ジェニファー・ジョーンズロータリー財団管理委員長がこの夏、私たち日本のロータリー会員のために来日されます。2022-23 年度に RI 会長として日本にお迎えしてから2度目の来日となります。特別企画として、クラブの会長、幹事、ロータリー財団委員長の皆様にも直接お話を伺いいただけるロータリー財団セミナーを開催いたします。

ロータリー財団を知っていただく絶好のチャンスですので、お見逃しなく、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

ガバナー月信

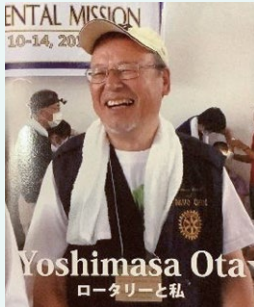
持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

ムトウくん

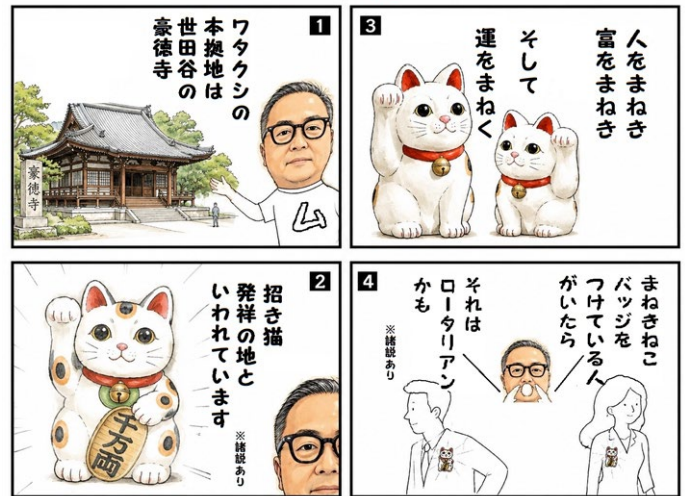
ロータリー、その扉の先に

— Faces of Rotarians



一人の笑顔のために
～太田氏が歩み続ける
「超我的奉仕」の道～
東京中央ロータリークラブ
太田嘉正氏

Web



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

国際ロータリー第 2750 地区 会員数報告 2026 年 6 月

クラブ出席率の地区報告について

今年度より出席率の地区への提出義務は無しといたします。ただし出席率はクラブ運営のための大切な指標です。ぜひ各クラブにて継続いただき、現状把握に活かすよう運用してください。

ロータリークラブ

千代田グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京南	184	189	5
東京芝	68	69	1
東京新橋	41	36	-5
東京赤坂	48	45	-3
東京みなと	36	33	-3
東京麻布	11	13	2
東京グローバル	19	16	-3
東京サンライズ汐留	14	14	0
計	421	415	-6

銀座・日本橋グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京銀座	171	173	2
東京日本橋	203	200	-3
東京築地	58	63	5
東京日本橋東	34	54	20
東京中央	174	165	-9
東京日本橋西	39	34	-5
東京銀座新	70	66	-4
東京シティ日本橋	19	0	-19
東京中央新	55	50	-5
東京あけぼの	21	22	1
東京山王	41	41	0
東京バリアフリーマインド	23	25	2
東京イマジジジョイナス	21	26	5
Tokyo All For Smile		14	14
計	929	933	4

京浜グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京羽田	51	51	0
東京品川	43	40	-3
東京大森	26	28	2
東京品川中央	23	26	3
東京田園調布	34	31	-3
東京港南マリーン	7	7	0
東京大崎	29	28	-1
東京蒲田	60	60	0
東京京浜	24	25	1
東京田園調布緑	27	27	0
東京白金	20	23	3
東京高輪	17	19	2
計	361	365	4

山の手東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京西	181	178	-3
東京城西	57	45	-12
東京西南	34	32	-2
東京原宿	13	12	-1
東京杉並	35	36	1
東京神宮	27	26	-1
東京恵比寿	97	92	-5
東京広尾	32	29	-3
東京渋谷	38	40	2
東京六本木	56	55	-1
東京愛宕	39	36	-3
東京インターナショナル	0	14	14
計	609	595	-14

山の手西グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京世田谷	50	50	0
東京目黒	33	32	-1
東京成城	10	10	0
東京クロスシティ	90	89	-1
東京城南	13	13	0
東京山の手	74	71	-3
東京成城新	19	19	0
東京青山	35	31	-4
東京自由が丘	10	10	0
東京米山友愛	34	26	-8
東京米山 E2750	33	30	-3
東京代官山	31	32	1
計	432	413	-19

多摩南グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京八王子	63	58	-5
東京町田	68	66	-2
東京日野	33	31	-2
東京八王子西	114	118	4
東京町田・中	30	39	9
東京八王子東	34	31	-3
東京八王子南	85	83	-2
東京町田サルビア	42	45	3
東京飛火野	28	28	0
東京町田東	29	30	1
東京八王子北	47	49	2
計	573	578	5

多摩中グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京立川	116	116	0
東京小金井	41	40	-1
東京国分寺	44	39	-5
東京三鷹	38	40	2
東京昭島	46	53	7
東京国立	41	40	-1
東京立川こぶし	93	90	-3
東京井の頭	23	24	1
東京昭島中央	51	50	-1
東京武蔵国分寺	44	44	0
東京小金井さくら	29	30	1
東京国立白うめ	13	12	-1
東京ピースウィング E ※	26	26	0
計	605	604	-1

※東京ピースウィングネクストロータリー衛星クラブ会員数を含む

多摩東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
東京府中	47	47	0
東京調布	68	70	2
東京多摩	18	14	-4
東京稲城	20	20	0
東京武蔵府中	40	45	5
東京たまがわ	22	23	1
東京調布むらさき	68	69	1
東京 i シティ	19	19	0
計	302	307	5

パシフィックペイスングループ			
クラブ名	25/7/1	26/6/末	増減
GUAM	45	45	0
SAIPAN	32	30	-2
TUMON BAY	54	54	0
NORTHERN GUAM	22	24	2
PHONPEI	13	12	-1
PALAU	12	15	3
GUAM SUNRISE	14	14	0
TRUK LAGOON	5	6	1
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	23	26	3
計	220	226	6

国内 89 クラブ計	4,232	4,210	-22
地区 98 クラブ計	4,452	4,436	-16

ロータリーアクトクラブ 実働会員数

クラブ名	26/6/末
東京府中	2
東京西	16
東京日野	0
東京銀座	25
東京品川	7
東京八王子	5
東京品川中央	3

クラブ名	26/6/末
東京昭島	2
東京田園調布	5
東京日本橋	18
東京オーキッド世田谷南	12
東京渋谷	12
MARIANAS	24
中央大学	130

クラブ名	26/6/末
SAIPAN	18
東京恵比寿	18
東京セントラル	11
東京ビジョン	11
ICU	13
国内 16 クラブ計	278
地区 19 クラブ計	333

国際ロータリー第2750 地区 2026-27年度 ガバナー 武藤 英正

第2750地区ホームページ

rid2750.org

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 武藤 英正 (2026-27) MUTO Hidemasa 2026

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 本橋 浩 (東京クロスシティRC) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋RC) 河村 勝久 (東京立川こぶしRC)
副委員長 沢崎 和久 (東京町田RC) 浅川 立憲 (東京八王子西RC) 池田 弘市 (東京小金井さくらRC)



【IKのひとりごと】新年度がスタートしました 武藤ガバナーの力になれるよう努めてまいります。一年間よろしくお願いいたします。